

発行者／青森県中小企業家同友会 〒030-0931 青森市平新田字森越 12-28-2F
TEL017(752)0171 FAX017(752)0170 URL/http://aomori.doyu.jp/ E-mail/info@aomori.doyu.jp

女性部会全県例会

心に美味しいを届けたい

～家族のつながりから地域のつながりへ～



◆報告者◆

ガーデンカフェ&テリカテッセン

Kimoto(秋田同友会)

代表 木元 千恵子 氏

(2021/10/19 参加 22 名)

★★★ 感想文 ★★★

「参加した後の私の役割」

女性部会には女性経営者はもちろん、社員の方や経営者の奥様もいます。そもそも私は、支部例会とは違い、女性部会には参加に制限があるので男女問わず毎回参加出来ればいいのに…と感じていました。

今回の女性部全県例会、報告者の木元さんの表情はもちろん、話の内容からも地元を愛し地域の連携を大切にしていることが伝わる生き生きとした報告でした。

木元さんの話を自社に置き換え、改めて課題の再認識が出来ました。皆さんからの感想などは私が苦手な伝え方や表現力の参考になりました。

例会終了後から、女性部例会に私が参加しているということは？女性部例会での学びを何から実行するべきか？など自分自身に問いかけてみました。そして自主的に学ぼうとする姿勢が会社のプラスに繋がると気付きました。

有言実行する木元さんのパワーを受けて私も頑張らなければ！と勇気づけられました。

記/(有)丸喜阿保商店 阿保 泰子 氏

共に生きる障がい者問題委員会 シリーズセミナー(全3回)

◆第3回◆支援施設見学& 利用者トークセッション



◆報告者◆

(社)青森県すこやか

福祉事業団(青森支部)

事務局長 須藤 和彦 氏

(2021/11/9 参加 16 名)

★★★ 感想文 ★★★

障がい者を知る・考えるをテーマにした3回シリーズセミナーに参加させていただきました。

障がい者の方を送り出す側の仕組みやサポート体制をお聞きし、改めて障がい者雇用について考える機会となりました。

弊社は2名の障がい者を雇用し、施設外就労や養護学校・就労支援施設からの実習を積極的に受け入れています。就労支援施設からの実習は、実習生によってサポートに違いがあることに疑問があったのですが、実習生によりサポートの制度に違いがあることがわかり納得しました。また、障がい者と接することが日常になることで、障がい者に対してのネガティブなイメージが間違いだとわかるということに共感し、支援施設の方の「私達は障がい者の『出来る』を増やすことで、十分に企業での実習や就労に対応できると自負している」という言葉に感銘を受け、送り出す側の想いを感じました。

今後も変わらず障がい者支援を続け、社会に貢献できる会社でありたいと感じたセミナーでした。

記/(有)ローズリー資源 専務取締役 田村 美智子 氏

下北支部 11 月例会

同友会を楽しもう！

～よい会社づくりのヒントをお教えます～



◆報告者◆

(有)睦水工業 (下北支部)

代表取締役 館 繁幸氏

(2021/11/11 参加 17 名)

★★★ 感想文 ☆☆☆

「例会に参加させていただき感じた事」

今回の例会に参加して、勉強会の大切さを改めて感じました。特に、お話にあった「経営指針を創る会」における成果には感銘を受けました。飲食を伴う親睦会等の会合とはまた違った経験を得られるのだと思いました。

同友会には、様々な業種の方々が参加されていて、同業種以外の人脈を広げることが出来ると思いました。業種に関係なく、経営の大変さや難しさは同じで、それを共有することで連帯感がうまれて、より深いお付き合いができるようになって感じました。

以前、現場作業が大変な時に、ダメもとである業者をお願いしたら、快く引き受けていただいて、すぐに駆けつけて応援していただきました。もちろん、同友会の方でした。おかげさまで何とか現場を乗り越えることができ、工事も完成しました。今でも大変感謝しています。私も、声がかかった時に、困っている方を応援できるように、日々精進しないといけないと思いました。

記／(株)丹内土木 取締役 丹内 大介 氏

青森支部例会

誰一人取り残さない地域防災

～ジェンダー平等(SDGs#5)×
住み続けられるまちづくりを(SDGs#11)～



◆報告者◆

(一社)男女共同参画地域みらいねっと

代表理事 小山内 世喜子氏

(2021/11/25 参加 24 名)

★★★ 感想文 ☆☆☆

今回のテーマは防災についてでしたが、これまで見聞きしてきた防災とは目線が違い、とても現在の流れに合った視点に立った考え方でとても勉強になりました。

まず、震災で直接亡くなった方が熊本地震では50人いらっしゃったのに対して関連死がその4倍以上の226人である事に驚きました。いかに震災後の被災者のケアが大切であるかです。被災者には男性、女性、高齢者、子供、乳幼児、障がい者等様々な方がおり、この多様な方々に配慮した安心できる避難所を運営する事の大切さ。そのためには平時から有事を想定し多様な方の意見を取り入れ企画、立案し運営する。その運営委員にも女性をはじめ様々な方に関わっていただくことが重要で地域や人とのつながりを持ち、常日頃から取り組むことが大切だということです。

今回の研修は気づきを与えてくれた研修でした。

記／(株)SOGO 代表取締役 田中 春輝 氏

11/24 八戸支部 11 月例会 参加 27 名



12/14 上十三支部 12 月例会 参加 26 名



青森支部ガイダンス

サービスのプロ集団を共に目指す！



◆報告者◆

青森まちなかおんせん
総支配人 高橋 宏征氏
(青森支部)

(2021/11/30 参加 13名)

☆☆☆ 感想文 ☆☆☆

「経験が目線を増やす」

高橋さんは中学校卒業後、上京し15歳で就職しました。そこから多くの経験をされ39歳で現在のホテルへ入社し、培ってきた「お客様へのサービス」を提供しナイトフロントから主任、支配人と現在に至りました。「顧客満足」と「売上」というシンプルかつ明確な目標を掲げ、「お客様へのサービスに正解はない。あるのは成功か失敗。」の考えのもと、スピードを重視した強い「サービスのプロ集団」を目指すよう心がけているそうです。これまでの体験や厳しい経験が今の高橋さんを構築していると感じ、その様々な経験が新たな発想へ繋がる目線を増やしていると感じました。

私はこれからも同友会の活動に参加し多くの経営者さんと交流をし、課題に取り組めるよう勉強していきたいと思います。そして「まずやってみる」を意識し、挑戦しながら失敗した経験から考え、答えを導き出し、いかにその経験を宝として自分の宝箱に入れられるかが経営者には必要であると感じました。

記／(株)大坂組 専務取締役 大坂将史氏

下北支部 12月例会

ひとつのリンゴに込める想い



◆報告者◆

(株)マルジン・サンアップル 代表取締役社長
(株)甚八りんご農園 代表取締役
葛西 万博氏 (津軽支部)

(2021/12/16 参加 16名)

☆☆☆ 感想文 ☆☆☆

過去一番の失敗が同友会に繋がり、10年ビジョンを見据える事ができ経営指針を創る会を受講して「経営者の役割」「感謝する心」を学び、朝礼で社長の思いを告げて、社員の意見を聞く事で社員と円滑に仕事を進めると言う事は自社にも言える事だと思いました。

葛西さんの会社では尚かつ、今話題のクラウドファンディングを取り入れて仕事を円滑に運んだり、外部の人事を採用して、その方が社長の右腕となって、10年ビジョン「ワクワクランド」実現に邁進することは、うらやましく思います。何よりも人との繋がりが大事だと言う事ですね。生産者の高齢化にともなって自社農地にも着手し、農地への売買を行なうのでは無く、農地の方の想いも次世代へと、この事も人を大事にすると言う事ですよね、葛西さんが話していました、青森県だけが組合と業社の意志疎通が取れていて、これは異例な事だといいます。私の亡き夫がみんなが良くなると自社も良くなると話していた事を思い出しました。

下北には無い他業種の例会に参加でき、有難うございました。

記／(有)河毛自動車整備工場 代表取締役

河毛 優子氏

12/17 津軽支部 12月例会 参加 16名



八戸支部例会

肩の力を抜いて見つめてください

～これからどんな会社になりたいですか～



◆報告者◆

(株)青北建設(上十三支部)

代表取締役社長 附田 久志 氏

(2021/12/21 参加 22名)

★★★ 感想文 ★★★

父が作った生コン工場やニンニク農業でしたが、自分が後を継いで大変な思いをした。どうしたらよいのか？と考えているときに運命の人に出会い、経営指針書の作成に至る。それにより、自分がやりたいことが明確になった。

経営者の役割とは何か？社員さんの幸せは何か？地域貢献は何か？業績が良くなかった部門は、どのようにしたら売り上げが上がるのか？利益はどうしたら出るのか。やり方を工夫し10年で5倍になった。やり方の根本にある考え方として、「社員の成長なくして、会社の成長はない」。どのようにしたら社員が働きたい！と自主的に動くのか？と「社員の成長シート」を用いて成長を促している。

わが社に取り入れたいと思ったことは、社員さんからのアンケート（会社の良いところ、悪いところ）を取り、その項目を会社の指針に取り入れているところ。社員さんに「将来どのような会社になって欲しいか」を聞き、社員さんと共に会社を発展させていきたいと思いました。

経営指針書は作動させることで、「良い会社」を創造することが出来る。社長の熱き思いと執念で我が社も社会に必要とされる会社創りをしていきます。有難うございました。

記/(有)髪師ジパング 代表取締役 黒沢 誠一 氏

11 月理事会報告 於:事務局 2021.11.2(火)

1)年度方針の確認

●青森同友会2021 年度重点活動方針

●青森同友会3カ年ビジョン(2020～2022)

2)報告事項

●青森同友会の各種全県事業と全国行事について

●第18期「経営指針を創る会」運営状況について

●全県委員長会議について

●支部長会議について

3)審議事項

●青森同友会の新型コロナへの対策について

●全国行事への参加依頼について

●支部長会議からの上程事項について

●新春例会について

●青森同友会青年部の立ち上げについて

●年度会勢目標に向けての取り組みについて

●各支部、委員会からの報告

入退会 会員数 390 名/入会 5 社 退会 1 社

12 月理事会報告 於:事務局 2021.12.1(水)

1)年度方針の確認

●青森同友会2021 年度重点活動方針

●青森同友会 3 カ年ビジョン(2020～2022)

2)報告事項

●青森同友会の各種全県事業と全国行事について

●第18期「経営指針を創る会」運営状況について

●全県委員長会議について

●支部長会議について

●青年部組織の立ち上げについて

3)審議事項

●青森同友会の新型コロナへの対策について

●全県役員研修会実施について

●新春例会について

●年度会勢目標に向けての取り組みについて

●各支部、委員会からの報告

入退会 会員数 390 名/入会 1 社 退会 1 社

【次回開催日】2022 年 1 月 12 日(水)13:30～/事務局会議室

